

2023年の振り返りと2024年への期待

愛媛銀行 ひめぎん情報センター

謹んで新年のお祝いを申し上げます。本年も変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

2023年の振り返り

昨年を振り返ってみると、2023年は変化の多い一年だったように思います。例えば2023年前半には、新型コロナウイルス感染症の5類への移行、ChatGPTをはじめとする生成AIの急速な普及などの出来事がありました。夏には全国各地で記録的な暑さを観測しました。2023年後半には、改正消費税法が施行され、インボイス制度が導入されました。また、2022年頃から押し寄せた物価高騰の波は、2023年になっても止まらず、度重なる値上げが家計を圧迫しました。また、出来事一つ一つのインパクトも大きく、我々の経済活動や生活環境にも多大な影響、変化をもたらしたかと思えます。本稿では、2023年の主なトピックスをいくつか振り返りつつ、2024年への期待、今後の展望を考えてみたいと思います。

【2023年の主なトピックス】

● 新型コロナウイルス感染症の5類への移行

2020年初めから続いた新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の5類へと移

行されました。外出の自粛や自宅待機などの行動制限が解除され、中止となっていたイベントなども少しずつ再開されました。人の動きがコロナ禍前に戻りつつあり、駅や空港、観光地などでは外国人観光客の姿をよく見かけるようになりました。また、働き方をはじめコロナ禍によって変化・進展してきたものをコロナ禍前に戻すか否か、個人や企業の判断に委ねられるようになりました。

● ChatGPTをはじめとする生成AIの急速な普及

さまざまなコンテンツを生成できるAIの登場は世間に大きな衝撃をもたらしました。2022年11月のChatGPTのリリース以来、ChatGPTをはじめとする生成AIの利用が急速に広がっています。2023年は生成AI元年との声もあり、身近になったAIをビジネスや教育の現場などで利用する事例も増えてきています。生成AIでビジネスがどう変わるか、今後も目が離せません。

● 記録的な暑さ

2023年夏は、世界各地で記録的な猛暑となりました。日本においても、2023年は最も暑い夏となり、全国の平均気温が1898年の統計開始以来最高を記録しました。こうした事態に、国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、

“地球沸騰”の時代が到来した」と述べ、気候変動対策を加速させるよう求めました。

●インボイス制度の導入

2023年10月から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度がスタートしました。制度の趣旨は、領収書や請求書に消費税額などを明記し、税金の流れを正確に把握しようというものです。税金に関する制度ということは知っているても、具体的な対応はよくわからないという声や、事業者によっては、税負担が増えるが登録しないと取引が減らされてしまうなどの懸念の声も聞かれました。

●物価高騰の波

食料品や日用品、電気・ガスなど、生活に欠かせないあらゆるモノやサービスの価格が上昇し、家計を直撃しました。食料品における値上げ品目数は、記録的な値上げラッシュが起きた2022年（2万5,768品目）を上回り、2023年はバブル崩壊以降最大級の値上げラッシュとなりました（帝国データバンク「食品主要195社」価格改定動向調査）。世界経済の情勢は不透明さを増しているため、物価高騰の波も引き続き着地点が見えづらい状況になっています。また、物価高騰を踏まえて最低賃金の引き上げ額はこれまでで最も大きく、全国加重平均で時給1,004円と、初めて1,000円の大台に乗りました。

2024年への期待

2024年は、20年ぶりに新紙幣が発行されます。新一万円札には日本経済の発展に大きく貢献し、「日本の資本主義の父」と称される渋沢栄一がデザインされるこ

とからも、新紙幣の発行による経済・社会への好影響を期待したいところです。また、今年は働き方改革に関する法律が4月から適用されます。労働環境が改善される一方で、売上の減少や人手不足などの問題が懸念されます。「2024年問題」の行方に注目が集まります。愛媛県内においては、道後温泉本館の改修工事が大詰めを迎えており、夏頃には全館営業を再開できる見通しです。リニューアルによる観光と地域の盛り上がりにも期待がかかります。

先述の2023年の主なトピックスに象徴されるように、昨年はあらゆるものが変化し、不確実性が高まる一年でした。昨年に限ったことではありませんが、近年はこれまでに経験したことがないような変化が次々と起きています。このような現代の環境を「VUCA時代」という言葉で表現されることもあります。先の読めない時代だからこそ、物事・出来事を俯瞰的に捉えつつ、多様な選択肢に目を向けることが必要であるように思います。

2024年は辰年。辰年は万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だと言われています。2024年が皆さまにとって素敵な一年になりますようお祈りいたします。

